

令和4年度事業報告書（継続保護事業）

更生保護法人 鳥取県更生保護給産会

1 事業の概要

令和4年度における保護人員

委託保護	実人員	18人	延人員	682人
1日平均保護人員		2人（定員17人）	収容率	11.0%
前年度比	実人員	63人減	延人数	4,121人減

令和4年度は、施設全面改築事業の年であったが、鳥取保護観察所の指導のもと、4～6月まで収容保護を実施し、薬物・高齢・障害者等処遇困難者の積極的な受け入れに努めたが、結果は、収容率17%の計画に対し、6.0%の11.0%に留まった。実人員も前年度と比較し、68人減の18人となり、延人員が4,121人減ったことにより委託費収入は大幅減となった。

なお、1人当たり在会日数は、29.1日短縮の30.2日であった。これは、住居支援に注力した結果である。

また、特定類型者は、20人減の1人であった。

2 家庭裁判所からの補導委託については、令和4年度は実績なし。

3 当会の事業運営は、委託費収入に大きく依存していることに変わりはない。一方、生きづらさを抱えた者は年々多くなっている中で、処遇施設としての支援体制を充実強化し、被保護者の受入れと地域生活定着移行に向けた支援に取り組まなければならない。

監督官庁からは、賛助会員及び維持会員の拡充を指摘されており、役員及び職員が一丸となり、社会資源を開拓する必要がある。

4 被保護者の円滑な社会復帰を図るため、就労支援を積極的に実施した。年間平均就労率は前年比18.6%増の44.5%であった。（実人員18人中8人就労、就職先：協力雇用主3社・一般企業2社）

なお、今年度、協力雇用主の開拓はなし。（R5.3.31現在：17社）また、退所先調整（住居支援）について、退所者18人中（内1人事故退会）、鳥取市内への定住希望者6人に対し、住宅支援を行い、住居を確保した。

5 更生保護関係団体との連携

新型コロナウイルス感染防止のため、多くの活動を中止とした。

（保護司会との連携）

鳥取保護司会有志による生花奉仕は必要最小限で行われた。

（更生保護女性会との連携）

給食奉仕活動は中止、食材の提供を受けた。生花奉仕活動は必要最小限で行われた。

6 弁護士・司法書士との連携

本年度は中止とした。

7 会議の開催

理事会 5回・評議員会 3回・三役会 2回

議案第1号

令和4年度事業報告書（一時保護事業）

更生保護法人 鳥取県更生保護給産会

1 事業の概要

更生保護施設を退所して地域にその生活基盤を移した保護観察対象者及び更生緊急保護対象者に対し、継続的支援を行う。

退所者からの生活相談などに親身に対応することで社会的孤立を防ぐ。「自立」＝「独り」にさせない。

※一時保護事業（フォローアップ）：施設退所後、生活相談支援等継続的にかかわりを持つこと。

1 鳥取保護観察所からの委託延べ人員は104人であった。

(1) 生活相談支援

- ・コロナ生活支援給付金についての支援
- ・就労支援
- ・生活支援
- ・地域福祉へのつなぎ支援

（参考）委託以外の通所者：延べ172人（実人員72人）に対し、生活相談支援を実施した。

(2) 各種依存回復支援

令和4年度は支援対象者なし。

議案第 1 号

令和 4 年度事業報告書（公益事業自立準備ホーム）

更生保護法人 鳥取県更生保護給産会

1 運営に関する事項

- (1) 自立準備ホームとして、適正かつ効果的な事業運営を行う。
- (2) 保護観察所を始め、関係機関との連携により適切な保護を実施する。
- (3) 職員体制の充実強化により、受入れ・処遇機能の強化を図る。

2 事業の実施に関する事項

(1) 実人員の実績

区分	保護の種別				計
	保護観察所の長の委託に基づく保護				
	救援護等		更生緊急保護		
	うち 3号観察		うち、刑の 執行終了		
種別異動を除く実人員	17	17	2	5	22

(2) 延人員の実績

区分	保護の種別			被保護者の 申し出に 基づき保護	合計
	保護観察所の長の委託に基づく保護				
	救援護等	更生緊急保護	小計		
宿泊供与延人員	645	181	826	0	826
食事供与延人員	645	181	826	0	826

(3) 処遇の実績

- ア 特別調整対象者を積極的に受入れ、鳥取県地域生活定着支援センターと連携して、地域生活定着支援を行い、退会後はフォローアップにより、地域生活への定着を図った。
- イ 高齢・障害を抱えた対象者を積極的に受入れ、それらの者の生きづらさに寄り添いながら、医療・福祉及び退去先の調整を行った。
- ウ 7月以降に仮釈放者を積極的に受け入れた。
- エ 全入所者に対し、社会適応のための指導面接、自立に向けての就労支援、金銭管理等を実施した。

3 設備に関する事項

- (1) 入所者用自転車を4台配置したため仮設駐輪場を設置した。
- (2) 常駐職員を3名配置したため仮設トイレを設置した。